

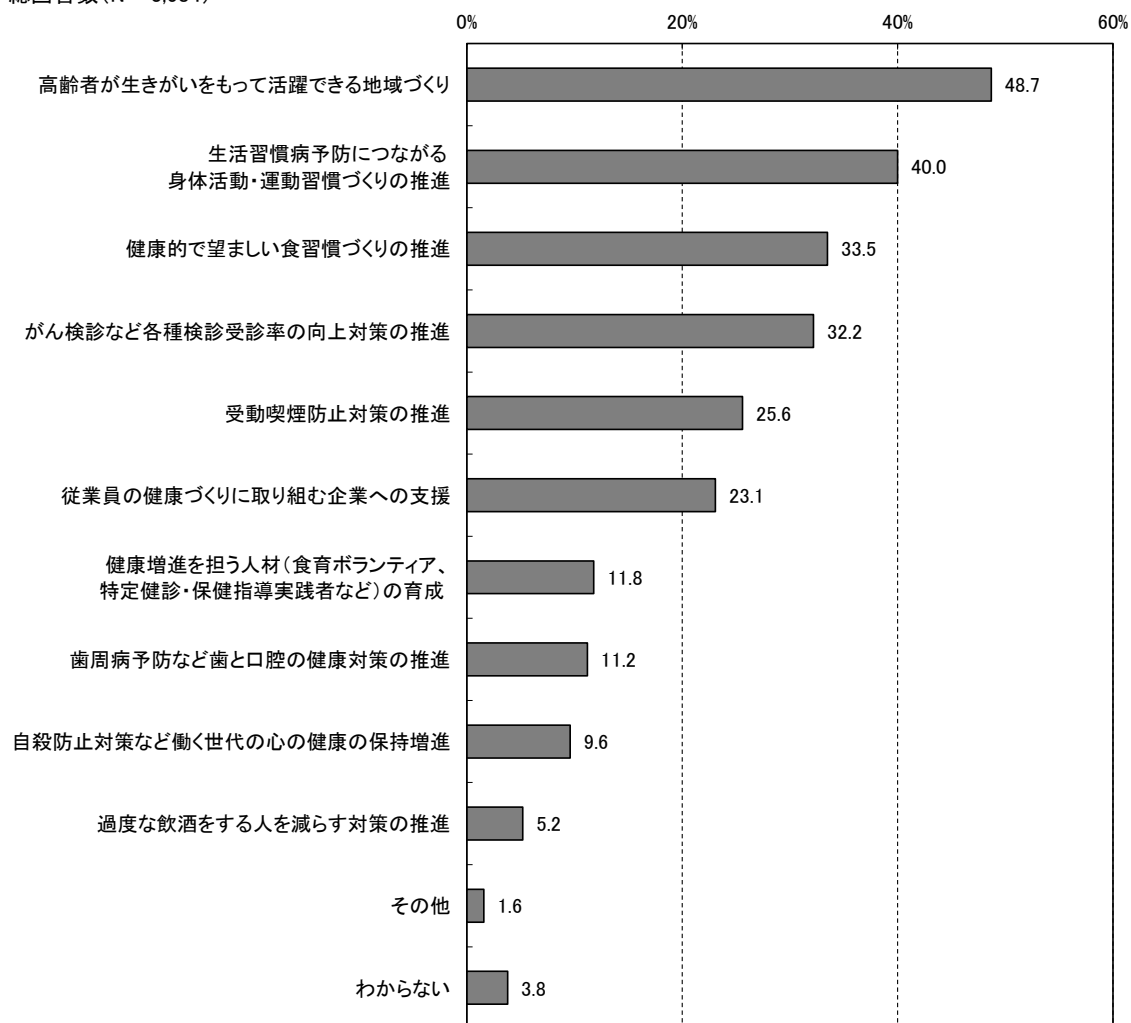
問17 健康づくりへの対策

問17 人生100年時代を迎えた今、あなたは、健康づくりのため、県がどのようなことに力を入れていく必要があると思いますか。（3つまで）

全体（図17-1）でみると、「高齢者が生きがいをもって活躍できる地域づくり」が48.7%と最も高く、次いで「生活習慣病予防につながる身体活動・運動習慣づくりの推進」（40.0%）、「健康的で望ましい食習慣づくりの推進」（33.5%）の順となっている。

図17-1 健康づくりへの対策

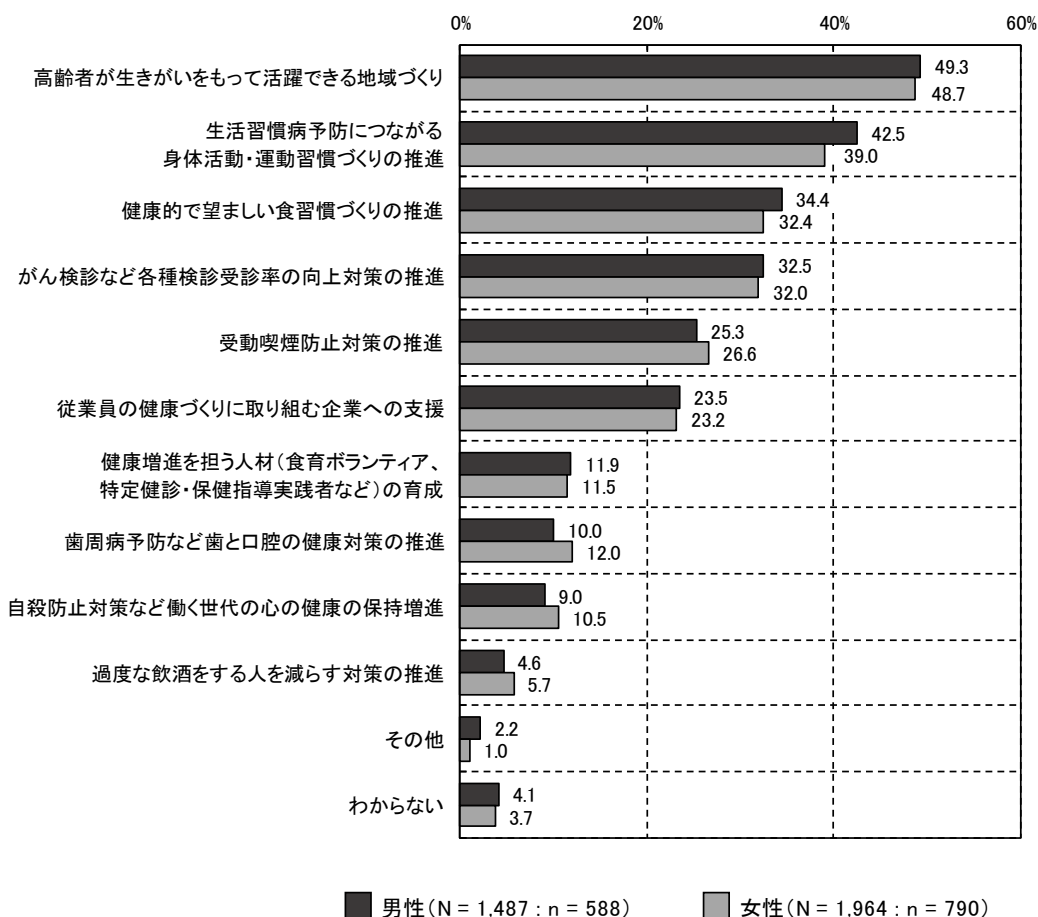
回答者数(n = 1,436)
総回答数(N = 3,584)



※ 第39・40回調査では、「健康づくりへの対策」は聞いていない。

性別（図 17-2）でみると、男女ともに「高齢者が生きがいをもって活躍できる地域づくり」が最も高くなっており、次いで「生活習慣病予防につながる身体活動・運動習慣づくりの推進」、「健康的で望ましい食習慣づくりの推進」の順となっている。

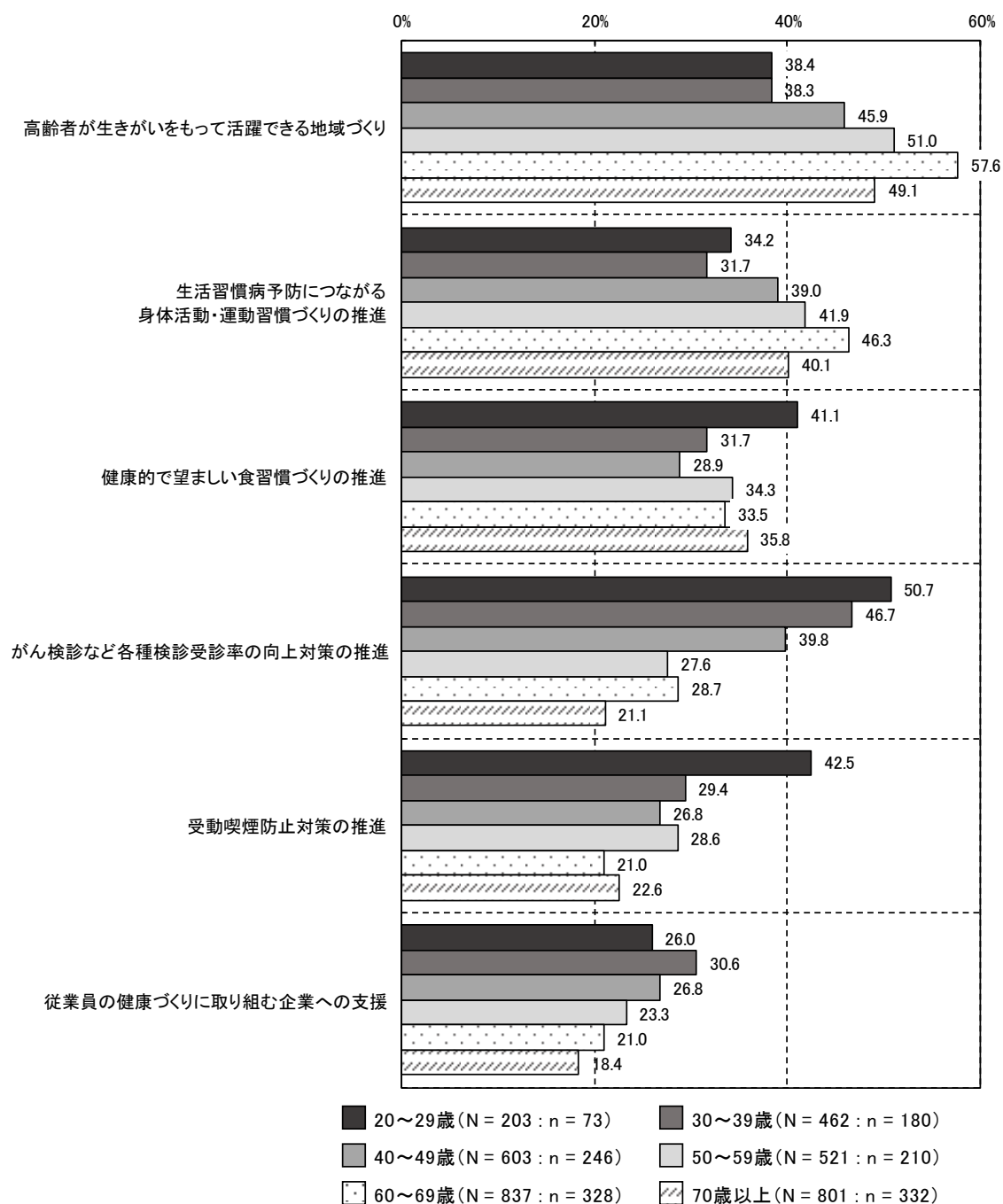
図 17-2 【性別】 健康づくりへの対策



※ N＝総回答数 n＝回答者数

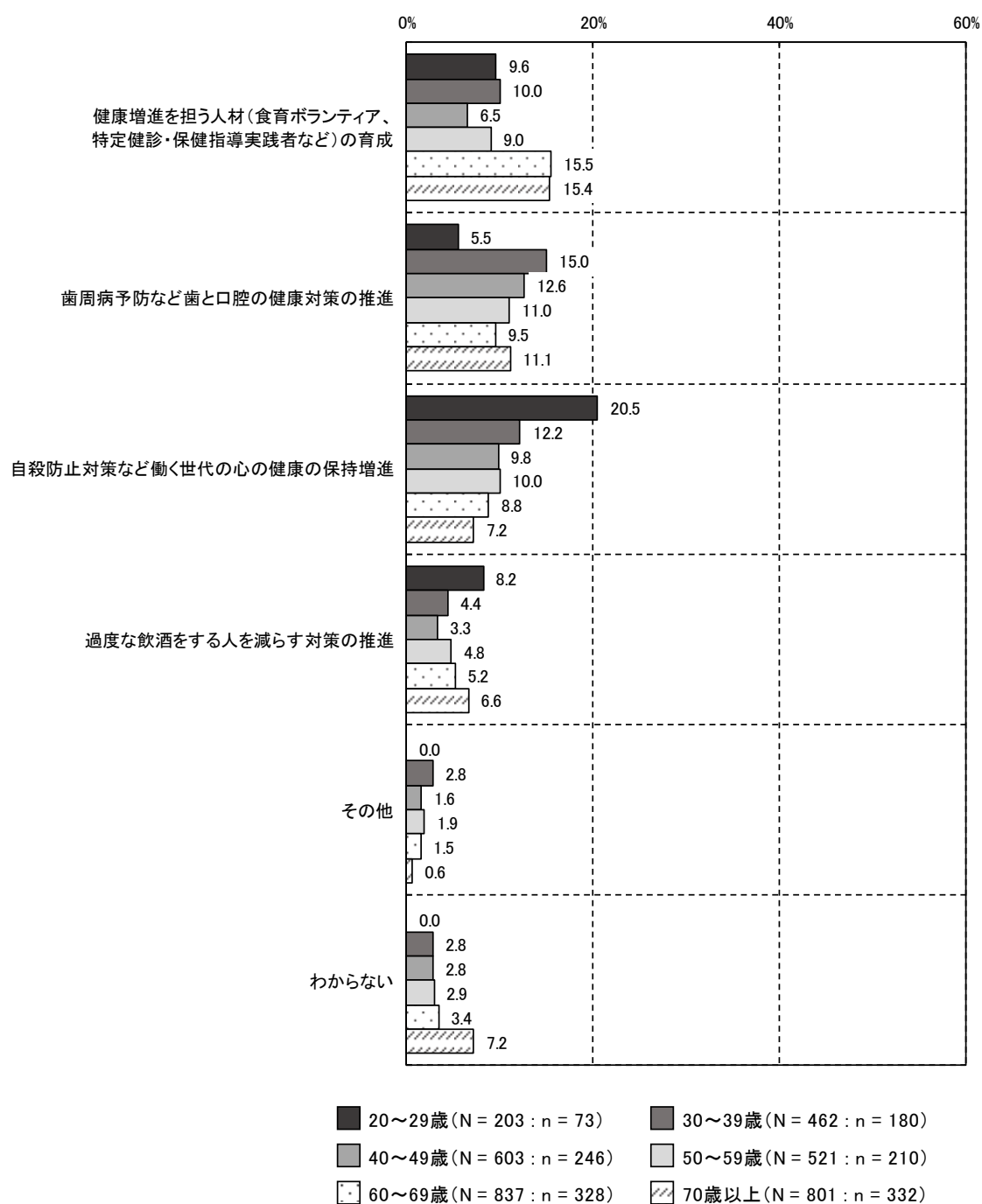
年代別（図 17-3）でみると、20 歳代と 30 歳代を除くいずれの年代においても「高齢者が生きがいをもって活躍できる地域づくり」が最も高く、そのうち 60 歳代が 57.6%と最も高くなっている。20 歳代と 30 歳代では「がん検診など各種検診受診率の向上対策の推進」が最も高くなっており、そのうち 20 歳代が 50.7%と最も高くなっている。

図 17-3 【年代別】健康づくりへの対策



※ N=総回答数 n=回答者数

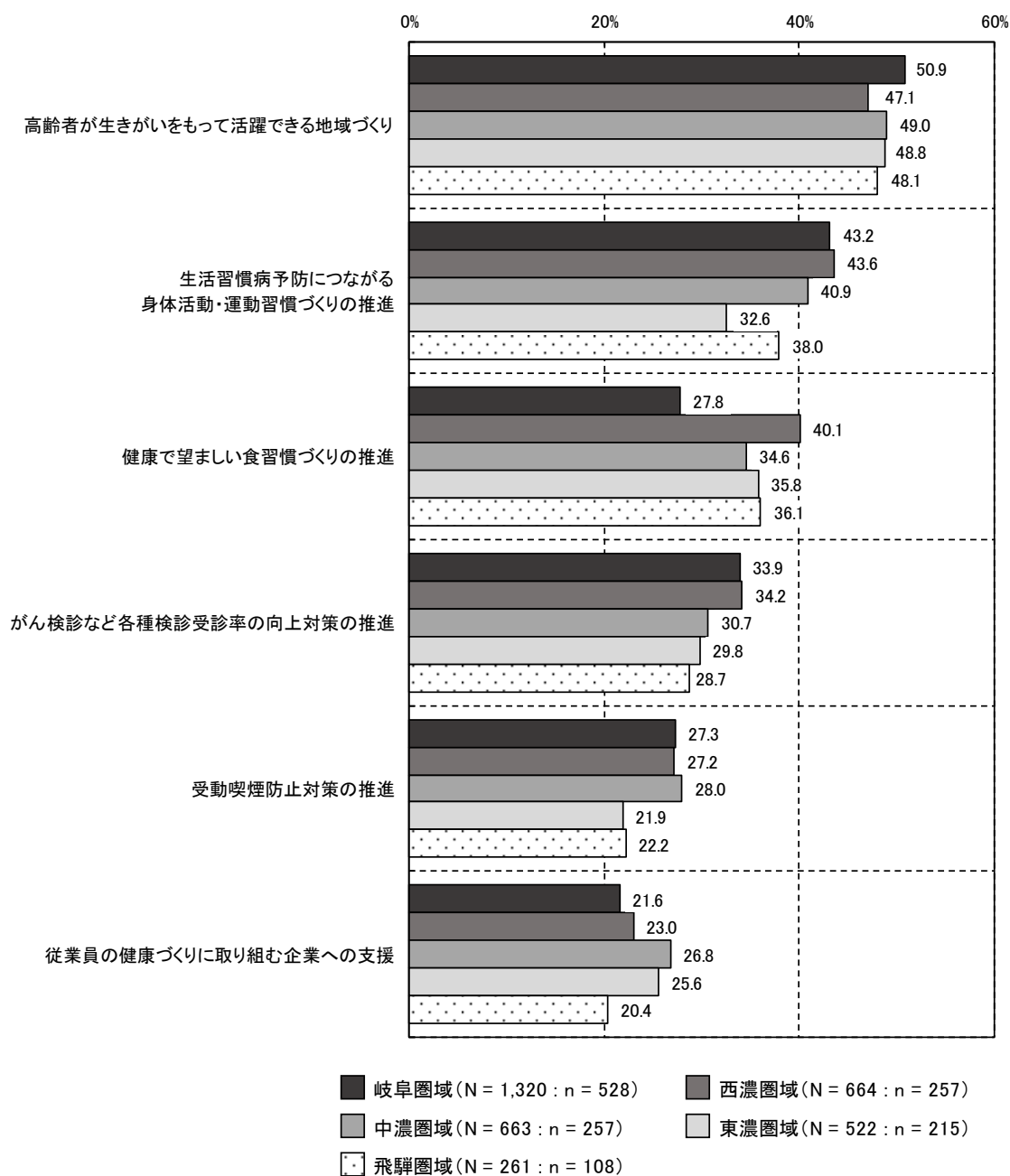
図 17-3 【年代別】健康づくりへの対策（続き）



※ N=総回答数 n=回答者数

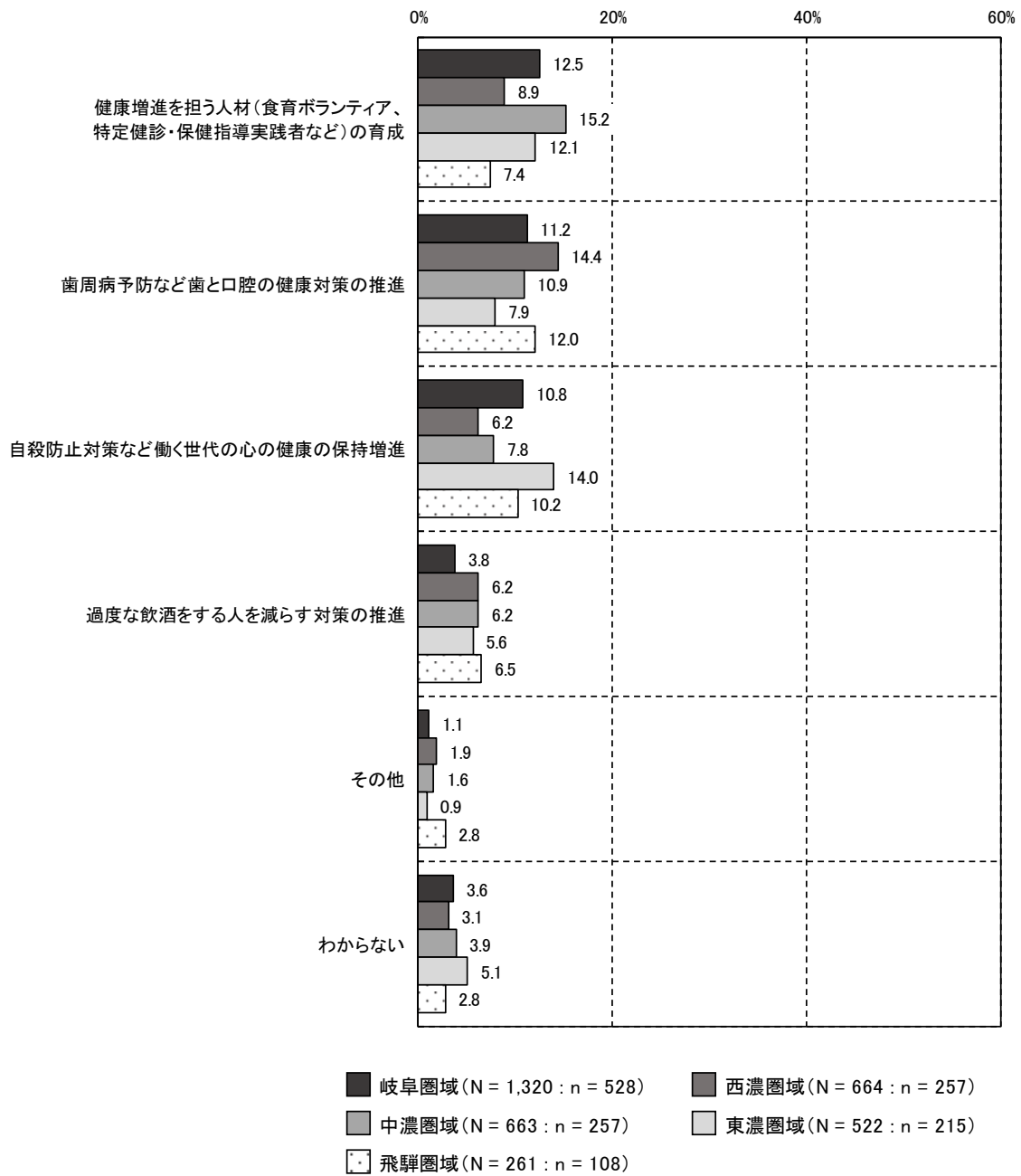
居住圏域別（図 17-4）でみると、いずれの居住圏域においても「高齢者が生きがいをもって活躍できる地域づくり」が最も高く、そのうち岐阜圏域が 50.9%と最も高くなっている。

図 17-4 【居住圏域別】健康づくりへの対策



※ N＝総回答数 n＝回答者数

図 17-4 【居住圏域別】健康づくりへの対策（続き）



※ N＝総回答数 n＝回答者数